

「海の教室～海辺のいまをしらべよう～」ブルーカーボン活動計画

2025年募集案内

対象 小学生とその保護者 10組（第3回のみ8組）、アシスタント（高校生）

内容 私たちの生活を支える海、東京湾や三番瀬の海辺を題材・教材として、日頃の自分たちの生活や身近な環境との結びつきを、教室の**体験**を通して学び、子どもたちが環境問題を「自分ごと」として考え行動するきっかけとなる機会を提供します。

水質、底質、プランクトンなどの調査・観察を通して、自分たちが住んでいる場所やビオトープのある池や公園など身近な環境と、東京湾や世界の海、地球環境などとのつながりが実感できるプログラムとします。

主催 浦安三番瀬を大切にする会

後援 浦安市

協力 NPO 法人海辺つくり研究会、浦安水辺の会

参加費 各回 1組 500円

会場 浦安市三番瀬環境観察館

要・事前申し込み：浦安三番瀬を大切にする会事務局 info@ura3banze.ciao.jp

問い合わせ：メールか、電話（090-6703-0129）で先着順（前日まで）受付



第2回で作ったアマモ入りハガキを手にパシャリ



豪華なアマモ入りハガキ

第3回プログラム 日時：8月30日（土）13:30～15:00 （8組限定）

1. 東京湾の海辺を見てみよう（3回共通）

2. 考えてみよう

- 動物の生活史・動物の生存戦略・環境との関係

3. 海の生き物をつくろう

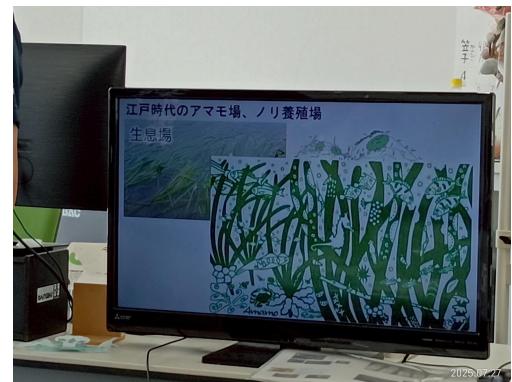
- 粘土：ハゼ・イカ・ハギ・カレイ
- シートにコマを作って作った生き物でお話をつくる
- 生きもの釣り体験（作ったいきものを磁石で釣り上げる体験）

報告

第2回　日時：7月27日（日）13:30～15:00

1. 東京湾の海辺を見てみよう（3回共通）

- ・ 三番瀬を空から見てみよう
- ・ 海の中をのぞいてみよう
- ・ アマモについて学ぼう



2. 考えてみよう

- ・ 植物のやくわりは・ 生存戦略（どうやって生き残るか）
- ・ 形をよく見てみよう（葉、茎、根）

3. アマモ押し葉が入ったハガキをつくろう

- ・ アマモ押し葉・ どんなメッセージをつたえたい？



第1回　日時：6月28日（土）13:30～15:0

1. 東京湾の海辺を見てみよう（3回共通）

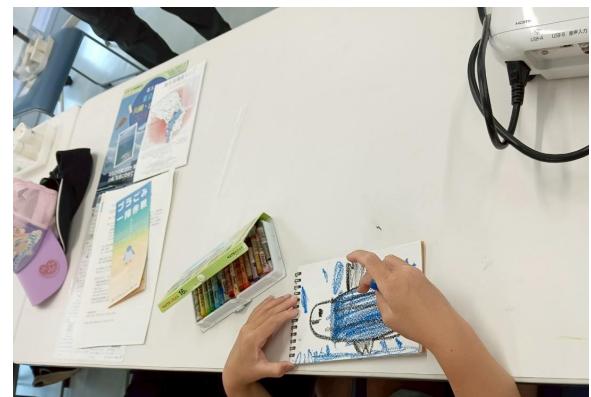
- ・ 三番瀬を空から見てみよう・ 海の中をのぞいてみよう・ アマモについて学ぼう

2. 考えてみよう

- ・ 海の水と身近な水をくらべてみよう
- ・ きれいな水ってどんな水？ にごった水は汚いの？・ にごりのもとを調べてみよう

3. 海の生きものの絵を書いてみよう

- ・ あなたが好きな海はどんな海？ 海を生きものいっぱいにしよう



はじめての水質検査と海の生き物の絵をかいた→